

# 青年会だより

第  
33  
号

発行所：三重県曹洞宗青年会  
発行責任者：武内亮道 ㊞ (0595) 47-0671  
三曹青公式サイト <http://www.sansousei.com/>

三重県曹洞宗青年会

検索



## ご挨拶

三重県曹洞宗青年会  
第一十五代会長

## 武内亮道

三重県管内御寺院諸老師様方におかれましては益々御健勝にて四衆御接化の事と拝察いたします。

平素は、三重県曹洞宗青年会に対しまして格別の御理解と御協力、並びに御援助を賜り厚く御礼申し上げます。

25代目の会長職を受けさせていただいてから、約一年が経ちました。この期間は、創設50周年を迎える為の大切な準備期間となりました。記念大会事務局を立ち上げ、会員それぞれが担当部署に配属され、皆が責任を持つ一つ一つの事業の無事成功に向けて奮闘しております。

そのような中、本部事務局としては、青年会創設以来の事業である「三仏忌法要」・「緑陰禪の集い」を行いました。事業報告でも掲載いたしました通り、大人数での歎仏法要・献湯諷加者25名、会員・協力者合わせて約70名ほどの研修をいたしました。

さて現在、50周年記念事務局では、

三重県管内御寺院諸老師様方におかれましては益々御健勝にて四衆御接化の事と拝察いたします。

平素は、三重県曹洞宗青年会に対しまして格別の御理解と御協力、並びに御援助を賜り厚く御礼申し上げます。

25代目の会長職を受けさせていただいてから、約一年が経ちました。この期間は、創設50周年を迎える為の大切な準備期間となりました。記念大会事務局を立ち上げ、会員それぞれが担当部署に配属され、皆が責任を持つ一つ一つの事業の無事成功に向けて奮闘しております。

次に「沖縄慰霊法要の旅」を今年の6月23日～25日の2泊3日で予定しております。今の時代まで築かれてきた歴史や歩みを風化させることなく、近い将来、さらにはまだ見ぬ未来に希望の光を届けたいと切に望みますので何卒多くの御参加をお待ちしております。

3つめは、50周年記念大会を「仏教音楽祭」（三曹空寂）と題して、10月19日（日）津市の総合文化センター大ホールにて開催致します。

3つめは、50周年記念大会を「仏教音楽祭」（三曹空寂）と題して、10月19日（日）津市の総合文化センター大ホールにて開催致します。

古を慕い、新しい時代を継承していく事を念じ、会員一丸となつて目下研鑽中です。

和太鼓チ  
ーム鼓司の



主に3つの事業を展開しております。まず「雲水カフェ事業」は6回の開催を予定しており、第5回まで終了いたしました。参加者142名の実績人數となつております。予約30名に対してすでに予約いっぱいになる状態で好評をいただいております。青年僧侶と参加者が膝と膝を突き合わせ、普段疑問に思っていることを笑いあり？でお話をし合い、会員も布教実践の場として研修させていただきました。

「歩みの継承」という点では、記念誌を作成するにあたり、各地を拝登しごとに私たちの發菩提心を乗せさせて頂き、更なる飛躍してゆく三重県の為に発信したいと思います。

全国的に開催されている記念事業と違い、私たちは、三曹青全員で参加であります。

メンバーも完成に向かつて猛練習中であります。

最後になりましたが、管内御寺院様、三曹青諸兄には、今まで以上の御理解とご協力そして更なる御支援を

お願い申し上げます。



# 特集 50周年記念事業

創立



大会事務局長  
倉島 隆行

（三曹空寂）さんそうくうじやく



今年度がいよいよ50周年記念事業の大成の年となりました。青年会員一同、記念大会成功に向けて更に一致団結し獅子奮迅して参りますので、皆様方には更なるご支援を賜ります様お願い申し上げます。

以前にも御案内させていただきましたが、昨年より取り組んでおります寺院を解放し一般の方々に気軽に坐禅や法話に親しんでもらう企画『雲水カフエ』には毎回多くの方に参加の申し込みをしていただき、盛況の内に県内5カ所での開催を終えました。残す所あと一回（3月8日松阪養泉寺様）となっています。

6月23～25日には沖縄慰靈法要の旅があります。今後、緑蔭禪の集い開催なども良い効果が生まれてくる事を期待しております。

以上、3つの記念事業はどれも大切な記念行事であり、それぞれ「仏・法・僧」の三宝が相俟つて、『三曹青会員（施設の者）+参加者（受者）+事業（施物）』が空寂であつてこそ初めて成就する世界であります。この50周年の大きな節目を迎える喜びは諸老師様方が正しく後世へと相承してきていたい賜であり、我々も又「三重県曹洞宗青年会の想いと伝統」を次代へと託していく役割を担っております。会員一同、更に自己研鑽し共に弁道精進しながら一円相となり、大会の大成功に向かうことをお誓いさせていただき、50周年事業事務局からのご挨拶とさせていただきます。

何卒、ご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、末尾になりましたが三曹先輩諸老師様の身体健全、福寿無量を心よりお祈り申しあげます。

合掌

講員の皆様へもお声がけいただき、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

そして、10月19日には記念事業の締めくくりとも言える創立50周年記念コンサート『三曹空寂』さんそうくうじやく』を三重県文化会館で開催致します。

第一部は御詠歌と演劇が融合した新しい舞台で「生・老・病・死」をテーマに三曹青会員が表現し、第二部では結成から7年が経過し全国的に活動の場を広げている和太鼓集団『鼓司』が、指導者である和太鼓奏者服部博之氏と共に壮大な「禅の世界観」を太鼓、声明で表現します。現在も懸命に稽古に励んでおりますので、こちらもご期待下さい。

以上、3つの記念事業はどれも大切な記念行事であり、それぞれ「仏・法・僧」の三宝が相俟つて、『三曹青会員（施設の者）+参加者（受者）+事業（施物）』が空寂であつてこそ初めて成就する世界であります。この50周年の大きな節目を迎える喜びは諸老師様方が正しく後世へと相承してきていたい賜であり、我々も又「三重県曹洞宗青年会の想いと伝統」を次代へと託していく役割を担っております。会員一同、更に自己研鑽し共に弁道精進しながら一円相となり、大会の大成功に向かうことをお誓いさせていただき、50周年事業事務局からのご挨拶とさせていただきます。

何卒、ご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、末尾になりましたが三曹先輩諸老師様の身体健全、福寿無量を心よりお祈り申しあげます。

## 各担当委員長より



記念大会第一部委員長  
藤原 祥寛

50周年記念大会の第一部委員長の藤原祥寛と申します。諸先輩方が積み上げた50年という歴史の偉大さを痛感しつつ、この記念大会にたずさわることに、心から感謝しております。青年会員一丸となり取り組んで参ります。当日は、皆様お忙しいかと思いますが、会場まで足をお運びくださいます様、よろしくお願ひ申し上げます。



記念大会第二部委員長  
浦野 将志

現在、鼓司の中では副リーダーであるにも関わらず、記念大会第二部の委員長という大役を請け負うこととなり、とても重責を感じております。新たに2名のメンバーを加え総勢14名となり、今までと全く違う雰囲気の新曲にも取り掛かっております。新人指導に新曲練習と、これまで以上にメンバーが団結していかなければならぬ為、益々精進していく所存であります。

当日皆様にお会いできることをお楽しみに申します。





雲水カフェ委員長  
一村 宏一

50周年記念事業の一つとして、お寺をもっと身近に感じて頂きたい、年忌や坐禅会ではなくお坊さんと一服しながら会話ができる場としての寺院を考え、雲水力フェスを企画致しました。手探りのなか、これまで鈴鹿・津・伊勢・伊賀・尾鷲の各寺院様にて開催ましたが、たしかな手応えを感じています。次回は3月8日に松阪の養泉寺様にて雲水力フェスを開催致します。青年会員一同、精一杯おもてなしをさせて頂きます。



沖縄慰霊法要の旅委員長  
牧野 正人

「沖縄慰霊法要の旅」では戦争を知らぬ世代だからこそ、無関心は無責任であるという心構えを持ち、三重から想いを皆まとめて一緒に沖縄へ伝えて参りました。旅の間は青年会員がしっかりとサポートをさせて頂きます。沢山のご寺院様、ご寺族様、お檀家様のご参加をお待ちしております。



## 青年会活動スナップ



50周年記念事業「雲水カフェ」



昨年一年間の三重県曹洞宗青年会の活動風景です



7月 第48回 緑陰禪の集い（玉城町 広泰寺）



26教区 見宗寺	24教区 潮音寺	15教区 永壽寺
山腰 洪貴	内田 裕大	久野 良輔

今年度3名の方々が青年会に入会致しましたのでご紹介いたします。  
これから先の青年会を担つてまいります。ご指導の程宜しくお願ひ致します。

## 新しい青年会員



次回の雲水カフェは  
**3月8日(土) 松阪市 養泉寺様**  
にて開催！

# 各担当よりご案内

● 緑蔭禪担当 二村 宏一

平素は緑蔭禪の集いに対しましてご協力をお賜り深く御礼申し上げます。昨年度の四九回緑蔭禪の集い実施にあたりましては、「ZENにふれる」ということで、参加者の方々に、様々なZENを感じて頂けるような内容にしていきたいと思いますので、皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

● 伝道車担当 牧野 正人

今年で伝道車を担当させていただいて二年目となりました。昨年は青年会事業をはじめ宗務所行事、また、本県三七一ヶ寺様にも布教等でご活用いただきましたことを感謝申し上げます。

今年も布教等の一翼を担うべく、万事尽力して参りますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。例年通り、伝道車の貸出を行つて参りますので、どうぞ、お檀家様の送迎等にもご利用ください。

● 月例担当 中岡 正仁

月例担当として、二年目となりました。頼りない担当ですが、会員諸兄のおかげをもちまして、一年目を乗り切つて参りました。

今年は、いよいよ五十周年の記念の年でもあります。記念事業に重きを置く形となります。兄の研鑽を計つていければと考えております。よろしくお願ひいたします。

● 全曹青担当 廣 賞佳

全曹青担当となりまして、はやくも一年が過ぎました。昨年度は千僧法要や禅文化学林などといった例年の行事以外に、福島県伊達市で行われた東日本大震災の災害復興支援部現地本部の閉所式にも参加させて頂きました。

特に、大震災に関しては、全国の青年僧侶たちが、それぞれの三回忌を行いました。しかしながら、これで区切りではなく、これからも、さらなる復興を願いつつ活動に参加していきたいと思つております。本年も、全曹青の活動にご理解とご協力を願ひいたします。

東海曹青係を務めさせていただき、二年目に入りました。本年は、青年会創立五十年事業が控えております。先輩諸兄が築き上げられた青年会活動を継承し、時代に即した新たな風も吹き込みつつ、皆様と一緒に頑張つていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

● 鼓司担当 藤原 伸彦

平素は三重県曹洞宗青年会並びに鼓司の活動にご支援頂きありがとうございます。本年は二名の新メンバーを加え計十四名で、十月に開催致します三曹青創立五十周年記念事業仏教音楽コンサート「三曹空寂」に向けて更なる技術向上を目指し練習に取り組んでおります。諸先輩方の功績に追いかけるよう頑張りますので、ご声援のほど宜しくお願ひ申し上げます。

● IT事業担当 中岡 正仁

本年はいよいよ当青年会五十周年の節目の年です。この様な中、昨年秋に志摩の『七華川』様にIT協賛企業として加わっていただきました。この場を借りて感謝申し上げます。この良き流れを受けまして、IT事業部といたしましても、より一層の情報発信を心がけたいと考えております。よろしくお願ひいたします。

青年会活動の詳細については  
三重曹青公式ホームページも併せて御覧ください

<http://www.sansousei.com>

見てね！



## 会費納入のお願い

平素は青年会活動にご協力いただきます、誠にありがとうございます。

青年会の各活動は、みなさまの会費によって成り立つております。会費の納入がお済みでない方は、お近くの青年会員または、会計河村達磨までお問い合わせください。

■ 正会員 一〇、〇〇〇円  
■ 賛助会員 (口) 五、〇〇〇円

何卒ご理解いただきますよう  
よろしくお願ひいたします。

## 事務局便り

◆ 昨年大幅に入れ替わりました青年会執行部も二年目になりました。初年度は皆様に迷惑をおかけする事もあつたと思いますが、各々が与えられた責務をなんとかこなして行こううちに、その仕事に、周りの方々に、少しずつ育てて頂いているような気が致します。今年度はいよいよ青年会設立五十周年の年です。武内会長指揮のもと皆一致団結し、全力で盛り上げてゆきたいと思いますので、暖かく見守つて頂けたら幸いです。

◆ 五十周年記念事業の「雲水力フェス」が各地で大変好評をいただいている。自坊の檀信徒以外の幅広い世代の方々と、我々若手僧侶が、普段こんなにも近くに接する機会はなかなかありません。和やかにお茶を頂きながら、私たちもたくさん元気を頂きました。このようなご縁を作つて頂いた各寺院の皆様、参加者の皆様、本当にありがとうございました。今年は青年会設立五十周年の節目の年であり、六月に「沖縄慰靈法要の旅」、十月には「仏教音楽コンサート」と、なかなか経験の出来ない活動に参加するチャンスの年です。この一年の経験は我々おられない各御寺院様の御弟子様、お知り合いの若い方にも一声かけて頂き、是非とも入会していただきますようお願い申し上げます。青年会活動により、今後の県内御寺院様の交流と親睦、また自己の研鑽がますます進んでいくものと確信しております。